

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
日本事情 I Circumstances I of Japan		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	必修	(特になし)	留学生のみ履修できる。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
亀田和則	講義棟2階	月曜日		授業中に指示します
授業の概要				
この授業は、留学生の日本語力（聴解・読解・漢字・文字入力）を向上させながら、日本のニュースを通じて日本のことを理解することが目的である。				
授業の目標				
<NEWS WEB EASY> ①聴く力を発展できるようにする。 ②音読できるようにする。 ③ニュースをワープロで入力できるようにする。				
授業の方法				
1. 毎回、演習で使う2つのニュースを指定する。 2. イヤホンをつけて、ニュースを2回聴く。 3. ワープロで文字入力をする。⇒毎回評価する。 4. 音読する。⇒該当するグループで評価する。				
学習の成果（学習成果）				
授業の目標①②③④を達成すると、日本語力が向上し、その日本語力をレポート作成に活用できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）			
第2回目	NEWS WEB EASYの演習1（入力時間：10分/1ニュース）			
第3回目	NEWS WEB EASYの演習2（入力時間：10分/1ニュース） Aグループ音読の確認			
第4回目	NEWS WEB EASYの演習3（入力時間：10分/1ニュース） Bグループ音読の確認			
第5回目	NEWS WEB EASYの演習4（入力時間：10分/1ニュース） Cグループ音読の確認			
第6回目	理解度の確認1（10分間の入力）※ふりがな無			

第7回目	NEWS WEB EASYの演習 5 (入力時間 : 10分/1ニュース) Aグループ音読の確認	
第8回目	NEWS WEB EASYの演習 6 (入力時間 : 10分/1ニュース) Bグループ音読の確認	
第9回目	NEWS WEB EASYの演習 7 (入力時間 : 10分/1ニュース) Cグループ音読の確認	
第10回目	理解度の確認 2 (10分間の入力) ※ふりがな無	
第11回目	NEWS WEB EASYの演習 8 (入力時間 : 10分/1ニュース) Aグループ音読の確認	
第12回目	NEWS WEB EASYの演習 9 (入力時間 : 10分/1ニュース) Bグループ音読の確認	
第13回目	NEWS WEB EASYの演習10 (入力時間 : 10分/1ニュース) Cグループ音読の確認	
第14回目	理解度の確認 3 (10分間の入力) ※ふりがな無	
第15回目	まとめ	
事前・事後学習	復習 : 授業で終了しなかった演習は次回授業まで行う。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	40%	演習と音読の確認が該当する。配点は40点/9である。満点となる条件は「制限時間内に入力ミスがなく、すべての文字を入力している、途中でカムことなくスラスラと文章を読める」である。
調査報告書		
小テスト	60%	理解度の確認が該当する。配点は60点/3である。満点となる条件は「制限時間内に入力ミスがなく、すべての文字を入力している」である。
試験		
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
なし		
履修上の留意点・ルール		
イヤホンを持ってくる。 2回の遅刻は1回の欠席となる。		